

英語科学習指導案

令和5年11月8日(水)第6校時

3年D組 40名

指導者 三村 洋平

1 単元名 Lesson 6 Imagine to Act
「英語の詩を読んで、自分の意見や感想を書こう」

2 単元設定の理由

(1)教材について

・本単元は、新しいアイデアを生み出すことについて学習する。それらについて学習を進める中で、もしタイムマシンがあればどの時代に行きたいか、また翻訳アプリがあればどのような可能性が広がるかなど想像力を使うことでこれからの未来について考えることができる内容である。

・言語材料として仮定法を学習する。仮定法は、学習指導要領の改訂で新たに追加された項目である。その用法を理解し習得することによって、学習者は仮定の話をしたり、自分の願望を具体的に伝えたりすることができる。様々な語彙や表現を用いて、相手に伝わりやすい英文で話したり、書いたりすることは、学習者にとって自身の英語表現の幅の広がりを実感するものとなる。と考える。

・学習指導要領の1目標(5)書くことウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。」指導と位置づける。

(2)生徒について

・学習者は今年度ポスターセッションに2回取り組んでいる。授業アンケートから88%の学習者がこの活動に意欲的に取り組んでいると回答している。一昨年度から取り入れているオンライン会話を単元の中に組み込むことで、目的意識を持って学習に取り組むことができると考える。

・英語4技能「聞く」「話す」「読む」「書く」のうち、54%の学習者が「書く」に苦手意識がある。主な理由として「どうやって表現したらいいかわからないし、単語のつづりを間違えることが多い」「英語で何と書けばいいのかわからなくなる」などが挙げられている。

・英語の学習については「お手本の英語を聞いて、発音やイントネーションを磨いていきたい。」「いろんな文章をつくれるようになりたい。」「表現の幅をもっと広げたい。」など前向きな意見が多く見られる。

(3)指導について

・ポスターセッションの活動を行った後に、どの班の内容がよかったか自分の考えを書く活動で意見が出るものとする。グループ内で自分の意見を伝え合う中で、更に考えを深めさせたり修正させたりしながら、多様な考えや価値観を共有させていく。

・帯活動で、チャット活動で即興的な話すこと(やり取り)に取り組ませる。計画的に指導することでアウトプットしようとする意欲につなげていきたい。また、生徒が苦手とする「書くこと」を克服するために、口頭で伝える活動をした後に、その内容を書いてまとめたり、上手く言えなかった表現を共有したりしていく。単元を通して表現のブラッシュアップを重ね、最後のペーパーテストでは正確に書くことを目標に支援していく。

・単元を通じて仮定法を用いた書く活動を多く設定する。英語を用いたショートストーリーや詩の作成などの活動を通して、様々な表現を共有しながら指導に当たっていく。学習者が、聞いたり読んだりした内容に主体的に関わりを持ち、その理由などを書く領域間の統合を図ることで英語4技能の向上を目指していきたい。

3 単元の目標および評価規準

英文を聞いたり読んだりして、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①仮定法の特徴や決まりを理解している。 ②絵で示された動物になったらできることについて、仮定法などを用いて、自分の考えを正確に書くことができる。	①自分が選んだ内容について、聞いたり話したりしたことを活用しながら、自分の意見を整理して書いている。 ②英文を読んで、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	①自分が選んだ内容について、聞いたり話したりしたことを活用しながら、自分の意見を整理して用いて書こうとしている。 ②英文を読んで、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

時	主な学習活動	指導上の留意点	評価規準			評価方法
			ア知・技	イ思判表	ウ態	
1	単元の目標を知り、見通しをもつ。	スクリーンにピクチャーカードを提示し、オーラルイントロダクションを行う。Lessonの題材について関心を持たせ、この課で学ぶことの意識づけを行う。				
	とびらの question を活用し、想像力を働かせてショートストーリーをつくる。					
2	【GET Part1】 仮定法過去(if)の特徴やきまりに関する事項を理解している。	仮定法過去(if)を用いて自分のことを表現できるか確認する。	①			ワークシート
3	【GET Part1】 タイムマシンがあったら何をしたいかについて、仮定法過去(if)などを用いて、自分の考えを書くことができる。	チャット活動から出たアイデアを選択肢として例示し、どのの中から自分が書きたいものを選びさせる。		②	②	行動観察
4	【GET Part2】 仮定法過去(I wish)の特徴やきまりに関する事項を理解している。	仮定法過去(I wish)を用いて自分のことを表現できるか確認する。	①			ワークシート
5	【GET Part2】 絵で示された動物になったらできることについて、仮定法過去(I wish)などを用いて、自分の考えを書くことができる。	絵に示している動物がどのような動作をする動物なのか、その特徴を音声を聞かせる前に確認する。		②	②	行動観察
6 ・ 7	グループごとにスライドと説明文をつくる。	自分たちが行ってみたい時代について仮定法を用いて説明文をつくるように指示する。				
8	ポスターセッションの発表を聞き、どの班の内容がよかったについて自分の意見を書く。(前半)	自分の考えとその理由を書くことができるように指導する。		①	①	ワークシート 行動観察
9 (本時)	ポスターセッションの発表を聞き、どの班の内容がよかったについて自分の意見を書く。(後半)	自分の考えとその理由を書くことができるように指導する。		①	①	ワークシート 行動観察
10	【USE Read】 想像することの大切さについて書かれたスピーチを読んで、要点を捉える。	文章全体を読み、書き手が伝えたいこと内容を表にまとめさせる。				ワークシート
11	【USE Read】 陸のスピーチの要点を再現(リテリング)する。	Goal で完成させた表を手掛かりにするように指導する。		②	②	行動観察
13	ものや動物など、何かになったつもりで、I wish を使って英語で詩を書こう。	発想が出てこないときは好きなことやものについて尋ねる。				行動観察
14	友達の詩を読んで、自分の意見や感想を書く。	自分の考えとその理由を書くことができるように指導する。		②	②	ワークシート 行動観察
後日	オンライン英会話	もしタイムマシンがあれば何をしたいか考えを伝え合う				行動観察
	ペーパーテスト		②	②	②	ペーパーテスト

① ……形成的評価。記録に残さず、学習者の達成度を確認し、授業や単元計画の調整を行うための評価。

② ……総括的評価。記録に残し、成績に反映させる評価。

【努力を要する状況(C)に対する手立て】

- ・自分の考えや気持ちを口頭で伝える活動をした後に、どの内容を書いてまとめさせる。
- ・文の書き出しのヒントを与える ・表現例(ワークシート)を参考にさせる。

4 本時の指導

(1)本時の位置づけ(9/15)

(2)題材名 Lesson6 ポスターセッションの発表を聞き、他の班と自分の考えを比較して、意見や感想を書く。

(3)本時のねらい

タイムマシンがあったらしたいことについて、ポスターセッションの発表を聞いた後に自分の意見をまとめる活動を通して、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて書くことができる。

(4)展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価
5 3	1 チャット活動をする。 2 前回のポスターセッションの振り返り、本時のめあてを確認する。	○ペアでチャット活動を行う。 ・45秒間で行う。 ○前回の活動を振り返り、個人の目標を設定する。 ○めあてを提示する。	
ポスターセッションの発表を聞き、他の班と自分の内容を比較することで、自分の考えを再構築しよう			
18 21	3 グループごとに分かれてポスターセッションで発表を行う。 (1)60秒で発表をする。 (2)役割を交代する。 4 他の班の発表についての感想を書く。 (1)個人で書く。 (2)班の中で発表する。 (3)全体で発表・共有する。	○聞き手にワークシートに感想を記入させる。 ○60秒間発表(やり取り)を続けるよう指示する。 ○発表を5回したら、発表と聞き手を交代させる。 ○ワークシートに自分の意見を書かせる。 ・努力を要する生徒にはワークシートを参考にして、できるだけ自分の意見を英語で書くように声かけをする。 ○班の中で順番に英文を発表させ、意見交換させる。 ○印象に残った英文をホワイトボードに書かせて全体で共有する。	自分が選んだ内容について、聞いたり話したりしたことを活用しながら、自分の意見を整理して書いている。 【思・判・表】 (ワークシート・行動観察)
3	5 振り返りを行う。	○自己評価シートを書かせる。 ・数名発表させる。	自分が選んだ内容について、聞いたり話したりしたことを活用しながら、自分の意見を整理して書こうとしている。 【主体的】 (ワークシート)

(5)「思考・判断・表現」の評価基準

B	A
三つの条件を全て満たして書いている。	三つの条件を全て満たした上で、自分の感想や複数の班の比較を効果的に示しながら書いている。

条件① : 話し手の発表に対する自分の考えを書いている。

条件② : ①の理由を書いている。

条件③ : 展開を工夫し、内容を整理して書いている。

(6)学習記録計画

TV ~Today's goal~ ポスターセッションの発表を聞き、他の班と自分の内容を比較することで、自分の考えを再構築しよう	黒板 Wednesday, November 8 (Sunny) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">~Today's plan~</div> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">ホワイトボード</div> </div> (useful expressions)
--	--